

2023 年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	英語ⅢA (English ⅢA) 113009-14-000					担当教員	関 義夫 (セキ ヨシオ)		
科目区分	教養科目	必修・ 選択区分	必修	単位 数	2	配当年次	3 年次	開講期	通年
科目特性	資格対応科目 TOEIC／知識定着・確認型 AL								

① 授業のねらい・概要

3 年次配当科目「英語ⅢA クラス」は、「TOEIC テスト」対策を念頭に置きながら、TOEIC 形式の練習問題 (Reading) を解くことにより、就職試験等の筆記試験を突破できる程度の英語力を身につけることを目指す。TOEIC テストに対応した中級応用レベルの科目である。

② ディプロマ・ポリシーとの関連

コミュニケーション能力

③ 授業の進め方・指示事項

1. TOEIC 形式の練習問題 (短文穴埋め問題、長文穴埋め問題、読解問題等) を数多く解いて、答え合わせ、解説を行う。必要に応じて、関連する補足説明も行う。
2. わからない単語は事前に辞書で調べてくること。必ず復習をし、正解できなかった問題に関しては正解できなかった理由を十分考え、理解すること。

④ 関連科目・履修しておくべき科目

特になし。

⑤ テキスト (教科書)

古家聡ほか (最新版) *Practical Grammar for the TOEIC Test* (『TOEIC テスト得点アップのための実用英文法』)、南雲堂

⑥ 参考図書・指定図書

Educational Testing Service(2022)『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 9』国際ビジネスコミュニケーション協会

⑦ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安

- (i) TOEIC 形式の中級応用レベル程度の英語を理解できる。助動詞、進行形、完了形、受動態、不定詞、動名詞、分詞構文、仮定法等の重要項目を用いた比較的難易度の高い英語を理解し、運用できる。
- (ii) 指定テキストを理解するのに必要な文法用語を理解できる。

⑧ ルーブリック					
評価項目	評価基準				
	S	A	B	C	D
	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) TOEIC 形式の中級応用レベル程度の英語の理解	中級応用レベルの英語の理解・運用が自力ででき、授業内容を超えた学修成果を示している。	中級応用レベルの英語の理解・運用が自力ででき、テキスト記載の内容をよく理解している。	中級応用レベルの英語の理解がある程度自力ででき、教員等の支援を受ければ運用もできる。	中級応用レベルの英語の理解が十分とは言えないが、教員等の支援を受ければ理解できる。	中級レベルの英語の理解が、授業を受けてもできない。
(ii) 文法用語の理解	テキストを理解するのに必要な文法用語を理解しており、テキスト内容を超えた学修成果を示している。	テキストを理解するのに必要な文法用語を、自力でわかる。	テキストを理解するのに必要な文法用語を、教員等の支援を受ければ理解できる。	テキストを理解するのに必要な文法用語の理解は不十分であるが、基礎的な文法用語は問題なくわかる。	基礎的な文法用語すらわからない。
(iii)					

⑨ 学習の到達目標（評価項目）とその評価の方法、フィードバックの方法								
学習到達目標（評価項目）	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	85%					15%		100%
(i) TOEIC 形式の中級応用レベル程度の英語の理解	85%							85%
(ii) 文法用語の理解						15%		15%
(iii)								
フィードバックの方法	学習の進捗状況を見て、理解が十分でないと思われる項目に関しては、授業内容の関連箇所での解説時に配慮する。補足プリントを配付することもある。							

⑩ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
1. 授業内容を記したシラバスをよく読み、自主的に予習・復習をしっかりと、教室以外での勉強時間を十分確保すること。 2. 「失格」評価にならないよう出席に関して、しっかり自己管理を行うこと。

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物）	
1	TOEIC テストとは	TOEIC テスト関連の配付プリント、 テキスト全体に目を通して、TOEIC テストの概要について理解する。	120 分
2	Unit1（品詞）要点解説	テキスト pp. 6-8 の予習・復習	120 分
3	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 9-11 の予習・復習	120 分
4	Unit2（動詞①）要点解説	テキスト pp. 12-13 の予習・復習	120 分
5	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 14-17 の予習・復習	120 分
6	Unit3（動詞②）要点解説	テキスト pp. 18-19 の予習・復習	120 分
7	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 20-23 の予習・復習	120 分
8	Unit4（助動詞）要点解説	テキスト pp. 24-27 の予習・復習	120 分
9	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 28-29 の予習・復習	120 分
10	Unit5（不定詞と動名詞）要点解説	テキスト pp. 30-31 の予習・復習	120 分
11	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 32-35 の予習・復習	120 分
12	Unit6（分詞）要点解説	テキスト pp. 36-38 の予習・復習	120 分
13	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 39-41 の予習・復習	120 分
14	Unit7（形容詞と副詞）要点解説	テキスト pp. 42-43 の予習・復習	120 分
15	前期まとめ	各回授業の要点の復習と期末試験 に向けた準備学習	120 分
16	Unit8（前置詞）要点解説	テキスト pp. 48-49 の予習・復習	120 分
17	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 50-53 の予習・復習	120 分

18	Unit9（接続詞）要点解説	テキスト pp. 54-55 の予習・復習	120 分
19	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 56-59 の予習・復習	120 分
20	Unit10（名詞）要点解説	テキスト pp. 60-62 の予習・復習	120 分
21	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 63-65 の予習・復習	120 分
22	Unit11（代名詞）要点解説	テキスト pp. 66-68 の予習・復習	120 分
23	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 69-71 の予習・復習	120 分
24	Unit12（比較）要点解説	テキスト pp. 72-74 の予習・復習	120 分
25	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 75-77 の予習・復習	120 分
26	Unit13（関係詞）要点解説	テキスト pp. 78-80 の予習・復習	120 分
27	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 81-83 の予習・復習	120 分
28	Unit14（仮定法）要点解説	テキスト pp. 84-85 の予習・復習	120 分
29	練習問題、実践問題を解く	テキスト pp. 86-87 の予習・復習	120 分
30	後期まとめ	各回授業の要点の復習と期末試験に向けた準備学習	120 分

⑫ アクティブラーニングについて

知識定着・確認型 AL を採用する。練習問題を解き、要点を解説することによって、知識の確認及び定着を目指す。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

実務経験と授業科目との関連性